

6月定例議会

行政報告 (1)

平成30年6月定例議会は、6月12日に開会し、22日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、14日と15日には一般質問が行われました。18日からは、各常任委員会へ付託された議案を審査し、22日の最終日に採決が行われました。

6月定例議会の行政報告の概要についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

平成30年度職員採用試験は、大学卒業程度一般行政、土木技師について、5月23日から6月27日まで受験申込みを受け付けし、第1次試験は7月22日に秋田県J Aビルで実施します。

草花を育てる活動を通して豊かな人権感覚を育むことを目的とする「人権の花運動」が行われ、5月28日から小学校10校、中学校3校で実施しています。

平成29年度に整備を終えた280メガヘルツデジタル同報無線システムによる、防災ラジオの運用を4月1日から開始しました。平時には、1日4回定時の時報や市からのお知らせ、防災情報等を放送しています。5月18日から19日にかけて大雨では、市内の広い範囲で累加雨量10

動訓練、自主防災組織発災対応型訓練、市民病院職員による災害医療救護訓練などには、住民、消防団員など延べ280人を超える参加者が、自助能力の向上、地域一体で災害対応する共助力、職員の災害対応力向上を目的とした実践的な訓練を実施しました。



▲大雨による洪水を想定し、速やかに避難場所に移動する訓練(伊勢町)

■総合政策課

ハローキティふるさと大使就任式を、4月15日に市民ふれあいプラザで開催し、委嘱状の交付に続き、大鼓及びマタギをアレンジした2種類の北秋田市オリジナルデザインを発売しました。この後、ハローキティショーと握手会が開催され、子どもや家族連れ約600人が来場しハローキティとふれあいました。

市と秋田県信用組合との地方創生活包括連携協定に基づき、植樹事業が、

市民生活部関係

■生活課

平成30年1月1日から4月30日までの工事等発注状況(500万円以上)は58件、契約額は25億5940万5000円でした。

第二庁舎の改修工事は、3月15日に完成し、4月より産業部が業務を行って行きます。また、本庁舎の空調設備・照明器具改修工事は、3月20日に完成しています。

市税等の新たな納付方法として、4月よりコンビニ納付サービスを開始しました。市税のほか、保育料やふるさと寄附金など合わせて10種類が、納期限内に限り全国の指定コンビニエンスストアで納付することが可能となりました。

■税務課

平成30年度の当初課税状況は、軽自動車税の課税額が92228万5100円。純固定資産税の課税額が15億1804万5000円となっています。

平成29年度分4月末の収納状況は、調定額39億170万2809円に対し、収入済額36億520万9827円で収納率は92.40%でした。収納対策として、日中相談に来られない方のための夜間・休日納税相談窓口を4月に3回、5月に2回開設しました。

健康福祉部関係

■福祉課

平成30年度の保育所入所者は、4月1日現在、公立保育園265人、私立保育園490人の合計755人となっています。

障害者の福祉タクシー事業は、5月末時点で60人に利用券を交付しています。

■高齢福祉課

4月1日から、地域包括ケアシステムの充実を柱とした「第7期介護保険事業計画」が始まっています。

認知症支援センター内に「認知症初期集中支援チーム」を4月から設置しました。認知症の方や認知症の疑いのある方、その家族のもとに訪問して認知症の困りごとや心配ごとなどの相談に対応します。

■医療健康課

保健事業全般の普及啓発として「健康ガイド」保存版を全戸配布しています。

60歳以上の方を対象に口コモチイブシンドローム予防のため「のびのび運動教室」を月1回6会場で開催しています。

北秋田市民病院は、3月22日付けで厚生労働大臣より「地域がん診療病院」の指定を受けました。

5月12日に森吉山ダム四季美湖畔で行われ、四季美湖を守る会会員のほか組合職員、市職員など約180人が参加し、ヤマザクラ、カエデなど約270本の苗木を植樹しました。

本市を含む県北4市が連携した合同移住フェア「来てみねがく!!あきのの北のほう5(GOON)」を、5月25日、26日に東京都で開催しました。フェアでは、各市の地域おこし協力隊や先輩移住者が県北地域での暮らしを紹介したほか、各市のブースで移住希望者の相談対応をしました。

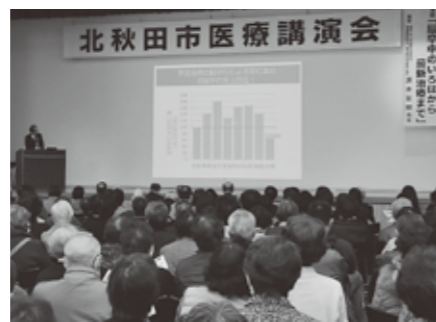
■内陸線再生支援室

平成29年度の収支見直しは、経営損失額2億円以内とする目標を達成する状況となっています。

阿仁合駅の改修は、3月に工事が完成し、4月21日にリニューアルされた駅舎のお披露目会が行われました。また、秋田内陸線列車プロジェクト実行委員会による、お座敷車両の改修は、4月19日に完成し、21日に阿仁合駅ホームで完成記念式典が行われました。

秋田内陸線のりものまつりは、5月19日から2日間の開催予定でしたが、大雨の影響で19日の開催を中止しました。20日は晴天に恵まれ、市内外の親子連れなど約2500人の方々が会場を訪れ、内陸線の利用促進と地域の活性化を図りました。

北秋田市地域医療連携センター運営協議会では、3月11日に市民ふれあいプラザで、秋田大学大学院医学系研究科脳神経外科の清水教授をお迎えし「脳卒中のいろはから最新治療まで」を演題に、北秋田市医療講演会を開催しました。



▲脳卒中の最新治療を学んだ医療講演会

■診療所

1月から4月までの市立3診療所の外来患者数は次のとおりです。

阿仁診療所は、内科2607人で前年同期比157人減、外科2959人で同87人減、歯科1074人で同66人の減です。合川診療所は2751人で前年同期比299人の減です。米内沢診療所は、内科4393人で前年同期比263人減、小児科646人で同3人減、整形外科978人で同60人減、脳血管外科253人で同67人減、心臓血管外科38人で同8人の減です。